

量子論を応用した革新的な人間関係マネジメントプログラム

悩みを解く 20の量子アクション

“わかったつもり”を超える “変わった実感”を生む研修

+

感情と行動の“波”を変えるトレーニング



▶本プログラム導入の背景



強い不安・悩み・ストレスを
感じている労働者の割合

82.7%

※厚生労働省「令和5年労働安全衛生調査」



【多くの組織で見られる課題】



課題①：コミュニケーションの微細なズレ

対人関係の小さなズレが大きな誤解や対立を生む



課題②：感情による論理の機能不全

感情が論理を妨げ、建設的な会話が困難に



課題③：メンタル不調・離職リスク

ストレスや不信がメンタル不調や離職リスクに直結



課題④：生産性の低下

チーム内の不協和音が生産性を下げている

▶従来の研修の限界



ストレスマネジメントや傾聴研修のみの実施

あくまで「対症療法」であり、個人に対応スキルを身につけさせることに焦点を当てているだけになります



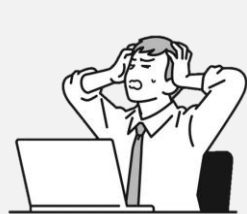
「感情」や「認知のズレ」へのアプローチが不十分

このような課題には「感情の扱い方」や「認知の違いに気づき、尊重し合う姿勢」を学ぶ機会の提供が不可欠です

▶本プログラムの特徴と導入メリット

研修のベースは・・・2022年ノーベル物理学賞「量子もつれ」理論

before



ストレス



不信感



離職



チーム分断

研修を通じて



after



感情自律



共鳴の最適化



心理的安全性



生産性向上

「自分とは何か」・「他者との関係性とは何か」といった根源的な問いに向き合う機会を創出することで人と人との関係性をより深く理解し、改善することが期待されます

▶本プログラムで得られる5つの力



- ①感情の"波"を客観的に観察する力**
まずは内面に気づく力を養います



- ②他者の周波数に吞まれない境界力**
自他を分ける力を養います



- ③状況を変える観測と言葉選び**
関係性をリフレームします



- ④波としての記録法**
気づきを定着させる・習慣化



- ⑤柔軟な選択力**
状況に応じて変える力

「認知」→「感情」→「行動」

実践的な能力開発

この順番は、職場での再現性と感情マネジメント
の実効性に基づいて構成されています

▶対象別の効用

解決のカギは...「共鳴の質」にあります



若手社員

感情と行動の切り離しによる冷静な対応力



中堅社員

対話スキルと自他の共鳴に対する気づき



管理職

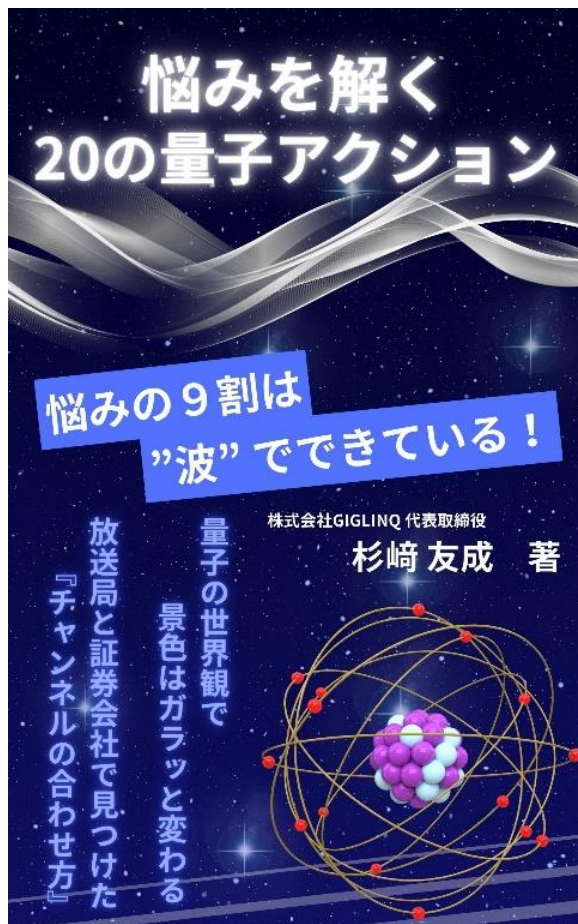
チームを整える「波長マネジメント」の実践

▶他社研修との比較

	一般的な研修	本プログラム
主眼	ストレス対処法	ストレス構造の理解・調律
技法	話し方・聞き方のテクニック	感情と周波数のマネジメント
効果の持続性	一過性になりがち	習慣化・内省を伴う実践型

問題の根本にフォーカスして本質的な視点で改善を図っていくのが本プログラムの特長です

▶担当講師の紹介



株式会社GIGLINQ 代表取締役社長

杉崎 友成 (Tomonari Sugisaki)

主な経歴

慶應義塾大学経済学部卒

大手証券会社本店営業・人事・人材開発

北京大学 留学許可取得

TBSラジオで営業・事業・スポーツ中継担当

TBSテレビでイベント統括・取締役会担当

2025年に左画像の書籍出版

ファイナンシャルプランナー

ウイルソンラーニング社インストラクター

▶本プログラム実施概要

対象	若手～管理職（階層別設計可）
方法	現地／オンライン／ハイブリッド対応
所要時間	2時間（半日）～最大2日間まで対応可
対応人数	数名～100名程度（応相談）
費用	20万円（税別）より応相談

少人数・短時間でも導入可能です スモールスタートに最適な内容となっております

▶研修プログラム（例）



5つの学習ステップ

理論～実践まで体系的な能力開発



Step1:理論インプット

悩みの構造と波の正体を理解



Step2:ワーク①

ジャッジを外す観測トレーニング



Step3:ワーク②

波として捉えるノート術



Step4:ワーク③

共鳴と境界を扱う対話演習



Step5:アクション設計

職場での“量子アクション”を設計・共有

▶導入までの4ステップ



①初回ヒアリング

組織の課題・目標・
参加者属性の確認（約60分）



②プログラム設計

課題に応じた
カスタマイズ提案書作成（約1週間）



③実施準備

日程調整・会場設定・教材準備
（約1～2週間）



④研修実施・フォローアップ

研修実施・効果測定・改善提案
アンケート実施



まずはお気軽にご相談くださいませ

組織の課題に合わせた最適なプログラムをご提案いたします
初回相談から 実施まで約 2～4 週間で対応可能です

お問い合わせ



株式会社GIGLINQ 代表取締役社長

杉崎 友成 (Tomonari Sugisaki)

まずはお気軽にご相談ください



メールアドレス

sugisaki.tomonari@giglinq.co.jp



電話番号

03-6682-0038 / 090-1437-9854



住所

〒107-0061 東京都港区北青山1-3-1 アールキューブ青山3階

「本プログラムで“わかった”とは、“本人が変わる”こと」 気づきが行動を変え、共鳴が職場を変えます



本資料を最後までお読みくださり、誠にありがとうございました
本プログラムを通して、量子アクションで貴社の人間関係を新たな次元へと導きます